

八千代市子ども・子育て支援事業計画

【平成27年度～平成31年度】

平成30年3月 改定版(案)



第1章 計画改定にあたって

1. 計画改定の趣旨

八千代市では、子ども・子育て支援法に基づき、子ども・子育て支援に関する施策を総合的かつ計画的に整備することを目的として、平成27年3月に「八千代市子ども・子育て支援事業計画」を策定しましたが、「教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の整備並びに子ども・子育て支援給付及び地域子ども・子育て支援事業の円滑な実施を確保するための基本的な指針（平成26年度内閣府告示第159号）」において、支給認定を受けた保護者の認定区分ごとの人数が、教育・保育及び地域型保育事業（以下「教育・保育等」という。）の量の見込みと大きく乖離する場合には、計画期間（H27～H31）の中間年にあたる平成29年度を目途に計画を見直すこととされていることから、当該指針に基づき本計画の一部を改定するものです。

2. 計画改定の位置づけ

今回の改定は、平成29年1月27日付けで内閣府から発出された「市町村子ども・子育て支援事業計画等に関する中間年の見直しのための考え方について」で示された考え方を基本として、本計画の第5章「事業計画」の2（3）「教育・保育及び地域型保育事業の量の見込みと確保方策」及び3（2）「地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策」に係る部分を対象に改定しました。

3. 計画改定の期間

計画改定の期間は、本計画の後期にあたる平成30年度及び平成31年度とします。

4. 計画改定の内容

- （1）教育・保育等の量の見込みを支給認定区分ごとに見直すとともに、今後の保育施設の整備計画をもとに、確保方策を定めました。
- （2）地域子ども・子育て支援事業のうち、放課後児童健全育成事業及び子育て短期支援事業の量の見込みを見直し、新たに確保方策を定めました。

第2章 事業計画の改定

1. 教育・保育及び地域型保育事業の量の見込みと確保方策

[八千代市子ども・子育て支援事業計画 72ページ]

量の見込みの見直しにあたっては、平成27年度から平成29年度の支給認定実績と平成28年3月に本市が策定した「八千代市人口ビジョン」の基礎データ（人口推計データ）をもとに、本市における女性就業者数の増加率を補正值として加味した上で、必要利用定員総数（量の見込み）を算定しました。

また、量の見込みに対応する教育・保育等の提供体制の確保については、平成29年度の教育・保育等の定員数に、平成30年1月末時点で整備計画のある保育施設の定員数を加え、確保方策としました。

なお、平成31年度末までの教育・保育等の提供体制の確保については、必要利用定員総数（量の見込み）を確保できるよう確保方策を定め、計画的に受け皿の整備を行うところですが、見直し後の量の見込みが実績値を基に算定した推計値であり、今後の社会的な要因等で見込みが大きく変動する可能性もあることから、確保方策は過剰な受け皿の整備とならないよう現に整備計画のあるものとし、更なる受け皿の整備については、本市の教育・保育資源の現状や女性の就労状況の変化等を見極めながら、利用者の状況や希望を十分踏まえた上で検討していきます。

上段：改定前 下段：改定後 (単位：人)

30年度						
認定区分	1号	2号		3号		
	3歳以上 教育希望	3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1～2歳 保育必要	
	教育希望が強い	左記以外				
量の見込み	2,852	1,541		201	715	
		1,939				
	2,703	356	1,185	216	1,330	
		448	1,491			
確保方策	特定教育・ 保育施設	350	1,226	232	747	
		635	1,484	259	848	
	特定地域型 保育事業	/		34	85	
	確認を受けて ない幼稚園	3,980	/		/	
		3,980	/		/	
過不足		1,122	41	65	117	
		1,464	△7	64	△396	

上段：改定前 下段：改定後 (単位：人)

31年度					
認定区分	1号	2号		3号	
	3歳以上 教育希望	3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1～2歳 保育必要
		教育希望が強い	左記以外		
量の見込み	2,765	1,495		200	710
		2,030			
	2,561	346	1,149	229	1,406
		470	1,560		
確保 方策	特定教育・ 保育施設	455	1,236	232	747
		935	1,638	286	937
	特定地域型 保育事業			34	85
				21	86
	確認を受けて ない幼稚園	3,790			
		3,490			
過不足		1,134	87	66	122
		1,394	78	78	△383

2. 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策

地域子ども・子育て支援事業は、利用実績と量の見込みに大きく乖離のある次の2つの事業について見直しを行いました。

なお、乖離がある場合であっても、事業の内容や実施状況等を鑑みて、量の見込みの見直しが、事業の提供体制の見直しに影響を与えない場合には、見直しを行いません。

(1) 放課後児童健全育成事業(学童保育所)

[八千代市子ども・子育て支援事業計画 74ページ]

各学年の学童保育所入所申請数の推計値を量の見込みとして、小学校ごとに、1年生と2年生以降の学年で算定方法を分けて、見直しを行いました。

【1年生】

市内小学校別児童数推計(学務課資料)の平成30年度及び平成31年度の児童推計数に、平成27年度から平成29年度の1年生の児童数に占める入所申請者の平均割合を乗じて算定

【2年生以降】

各学年の、前年度における前学年の入所申請数に、平成27年度から平成29年度にかけての継続申請率(学童保育所の入所申請をした各学年の児童が、進級した際に、再度、入所申請をする割合)の平均を乗じて算定

また、事業の提供体制については、指導員等の人的な措置による定員数の拡大や学校の余裕教室等を活用した1支援単位(おおむね40名)の施設整備を計画し、確保方策としました。

① 阿蘇地区 左欄：改定前 右欄：改定後 (単位：人)

		30年度		31年度	
量の見込み	低学年	75	54	74	52
	高学年	0	22	0	29
確保方策		80	80	80	100
過不足		5	4	6	19

② 村上地区 左欄：改定前 右欄：改定後 (単位：人)

		30年度		31年度	
量の見込み	低学年	159	198	150	197
	高学年	70	42	68	46
確保方策		230	200	220	240
過不足		1	△40	2	△3

③ 睦地区 左欄：改定前 右欄：改定後 (単位：人)

		30年度		31年度	
量の見込み	低学年	34	17	36	16
	高学年	0	3	0	6
確保方策		80	30	80	30
過不足		46	10	44	8

④ 大和田地区 左欄：改定前 右欄：改定後 (単位：人)

		30年度		31年度	
量の見込み	低学年	364	359	341	352
	高学年	80	34	78	44
確保方策		395	330	420	400
過不足		△49	△63	1	4

⑤ 高津・緑が丘地区 左欄：改定前 右欄：改定後 (単位：人)

		30年度		31年度	
量の見込み	低学年	239	296	231	300
	高学年	39	38	39	51
確保方策		235	325	270	385
過不足		△43	△9	0	34

⑥ 八千代台地区 左欄：改定前 右欄：改定後 (単位：人)

		30年度		31年度	
量の見込み	低学年	141	179	144	187
	高学年	41	60	42	73
確保方策		180	210	190	245
過不足		△2	△29	4	△15

⑦ 勝田台地区 左欄：改定前 右欄：改定後 (単位：人)

		30年度		31年度	
量の見込み	低学年	59	137	56	122
	高学年	48	29	46	35
確保方策		115	150	105	150
過不足		8	△16	3	△7

全市 (①~⑦の累計値) 左欄：改定前 右欄：改定後 (単位：人)

		30年度		31年度	
量の見込み	低学年	1,071	1,240	1,032	1,226
	高学年	278	228	273	284
確保方策		1,315	1,325	1,365	1,550
過不足		△34	△143	60	40

(2) 子育て短期支援事業(ショートステイ)

[八千代市子ども・子育て支援事業計画 76ページ]

子育て短期支援事業とは、保護者の疾病等の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童について、児童養護施設等に入所させ、必要な保護を行う事業です。

量の見込みの見直しにあたっては、教育・保育等で用いた「人口ビジョン」の人口推計データに、平成28年度の人口数(0-2歳)に占める利用問合せ人数の割合と、一回当たりの平均利用日数を乗じて、見直しを行いました。

また、確保方策についても見直し、量の見込みに対応する事業の提供体制を確保します。

左欄：改定前 右欄：改定後 (単位：人日)

	30年度		31年度	
	改定前	改定後	改定前	改定後
量の見込み	234	65	229	64
確保方策	260	65	260	64
過不足	26	0	31	0

第 3 章 資料

資料1 人口推計データ

年齢/男	H27.3.31	H28.3.31	H29.3.31	H30.3.31	H31.3.31
	2015	2016	2017	2018	2019
0	831	795	781	793	769
1	813	855	819	819	824
2	903	818	861	843	832
3	891	907	825	887	849
4	931	892	913	847	888
5	952	925	890	918	851
6	971	950	925	902	923
7	960	975	958	941	905
8	984	967	983	971	949
9	952	986	972	999	977
10	979	952	984	973	996
11	1,020	979	950	984	970
総数	11,187	11,001	10,861	10,877	10,733

年齢/女	H27.3.31	H28.3.31	H29.3.31	H30.3.31	H31.3.31
	2015	2016	2017	2018	2019
0	756	751	738	752	731
1	782	766	767	769	768
2	842	793	786	793	782
3	811	843	802	803	802
4	819	820	856	829	815
5	921	820	831	873	834
6	901	925	828	838	880
7	918	901	927	842	845
8	988	918	909	942	847
9	870	990	926	921	950
10	946	868	989	925	921
11	979	950	870	992	932
総数	10,533	10,345	10,229	10,279	10,107

(資料：総合企画課「八千代市人口ビジョン」の一部抜粋)

資料2 支給認定実績と乖離の状況

(数値は、各年4月時点)

認定区分		平成29年度		平成28年度		平成27年度	
		認定実績	前年比	認定実績	前年比	認定実績	
1号認定	1号認定	513	88	425	356	69	
	認定を受けていない未移行園の利用者	2,242	-278	2,520	-490	3,010	
	量の見込	1号認定	2,950		3,014		3,129
		教育希望が強い2号認定	369		377		391
乖離		83.01%		86.85%		87.47%	
1号から2号に変更した人数		17	-8	25	23	2	
未移行園から2号に変更した人数		1	6	6	-9	15	
2号認定	就労	1583	159	1,424	108	1,316	
	求職活動	40	12	28	8	20	
	育児休業	53	-2	55	45	10	
	妊娠・出産	33	-3	36	26	10	
	疾病・障害	37	6	31	3	28	
	介護	8	-1	9	1	8	
	災害	0	0	0	0	0	
	その他	5	1	4	2	2	
	合計	1,759	172	1,587	193	1,394	
	量の見込	1,595		1,629		1,691	
乖離		110.28%		97.42%		82.44%	
3号認定	0歳	就労	196	42	154	-5	159
		求職活動	8	0	8	2	6
		育児休業	0	0	0	0	0
		妊娠・出産	0	-1	1	1	0
		疾病・障害	2	1	1	0	1
		介護	0	-1	1	1	0
		災害	0	0	0	0	0
		その他	1	1	0	0	0
		合計	207	42	165	-1	166
		量の見込	207		213		223
	乖離		100%		77.46%		74.44%
	1・2歳	就労	1,159	170	989	157	832
		求職活動	62	16	46	20	26
		育児休業	20	2	18	15	3
		妊娠・出産	26	-4	30	9	21
		疾病・障害	19	-3	22	10	12
		介護	2	-3	5	1	4
		災害	0	0	0	0	0
		その他	3	-2	5	2	3
		合計	1,291	176	1,115	214	901
量の見込		739		771		811	
乖離		174.70%		144.62%		111.10%	

資料3 市内小学校の児童推計数

学校名	平成30年度							平成31年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
大和田小	97	124	117	108	109	118	673	115	97	124	117	108	109	670
睦小	42	38	30	38	52	33	233	28	42	38	30	38	52	228
阿蘇小	21	23	22	28	17	12	123	25	21	23	22	28	17	136
村上小	95	96	89	103	118	113	614	83	95	96	89	103	118	584
八千代台小	70	66	55	59	68	74	392	65	70	66	55	59	68	383
八千代台東小	110	97	112	94	108	109	630	104	110	97	112	94	108	625
八千代台西小	76	65	62	76	60	56	395	74	76	65	62	76	60	413
勝田台小	99	97	98	114	139	131	678	84	99	97	98	114	139	631
勝田台南小	38	51	72	63	49	60	333	49	38	51	72	63	49	322
米本小	20	13	11	10	20	15	89	11	20	13	11	10	20	85
米本南小	13	19	27	17	17	24	117	13	13	19	27	17	17	106
西高津小	95	87	101	107	85	81	556	82	95	87	101	107	85	557
大和田南小	150	124	156	128	132	110	800	168	150	124	156	128	132	858
高津小	77	103	116	106	116	110	628	82	77	103	116	106	116	600
南高津小	47	44	49	50	29	53	272	37	47	44	49	50	29	256
村上東小	100	104	129	130	129	148	740	110	100	104	129	130	129	702
大和田西小	126	139	150	165	140	181	901	131	126	139	150	165	140	851
村上北小	49	47	32	45	44	29	246	55	49	47	32	45	44	272
新木戸小	70	108	94	96	127	143	638	96	70	108	94	96	127	591
萱田小	90	120	166	135	127	166	804	106	90	120	166	135	127	744
萱田南小	71	60	66	78	90	85	450	49	71	60	66	78	90	414
みどりが丘小	79	86	66	75	66	65	437	102	79	86	66	75	66	474
市児童総数	1635	1711	1820	1825	1842	1916	10749	1669	1635	1711	1820	1825	1842	10502

※平成30年度以降の新入生は、学区内に住んでいる児童数に進学率を加味して計算。2年生以上は、前年度の在籍数を入力。

(資料：学務課「市内小学校別児童数推計」の一部抜粋)